

2025.11.26「治療と仕事の両立支援」
ハイブリッドセミナー

がん治療を支える職場づくり ～中小企業の現場から～



興國車輛株式会社 代表取締役社長

かむろ ひろたか
禿 裕隆

1

これは小さな会社の社長と従業員が
協力して一緒に築き上げた
がん患者をサポートする取り組みです

2

ある日のことでした…

3

かむろ社長！



がんになって
しまいました！

A係長

4



5



6

**本人の意志を尊重し
かつ真実を共有する**

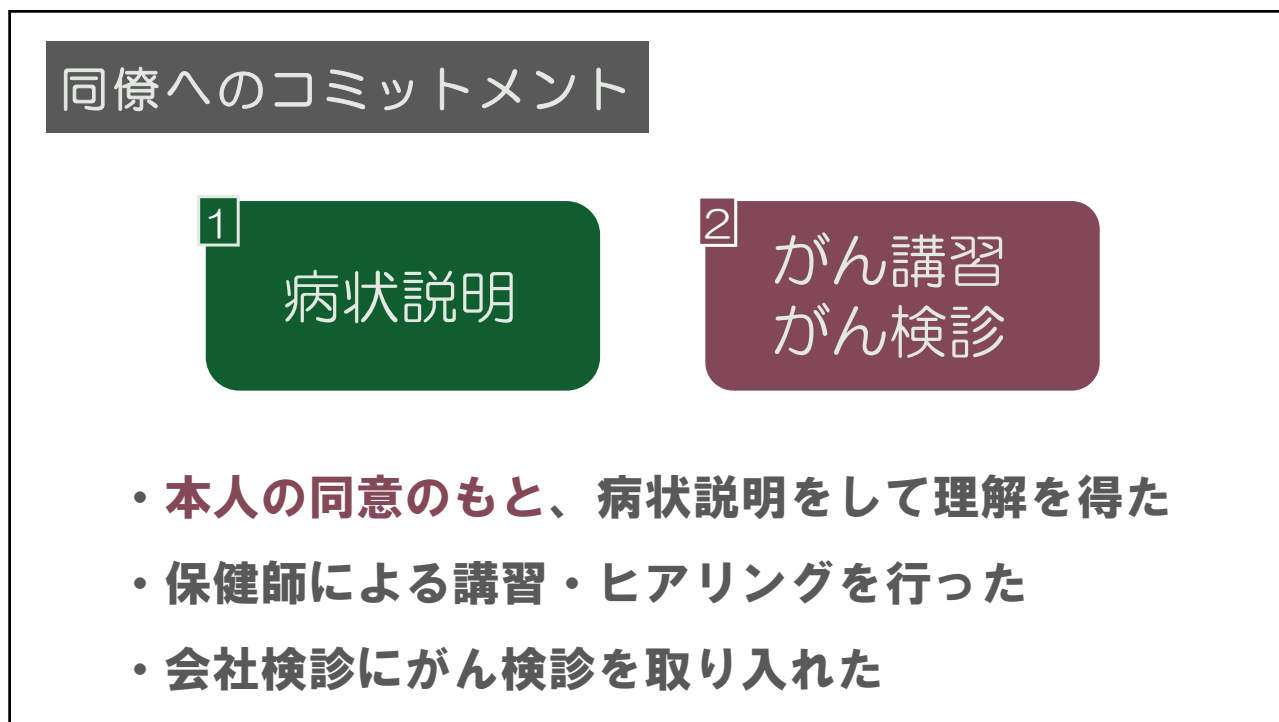
7



8



9



10

勤務体系の見直し

1

短時間労働

2

休職

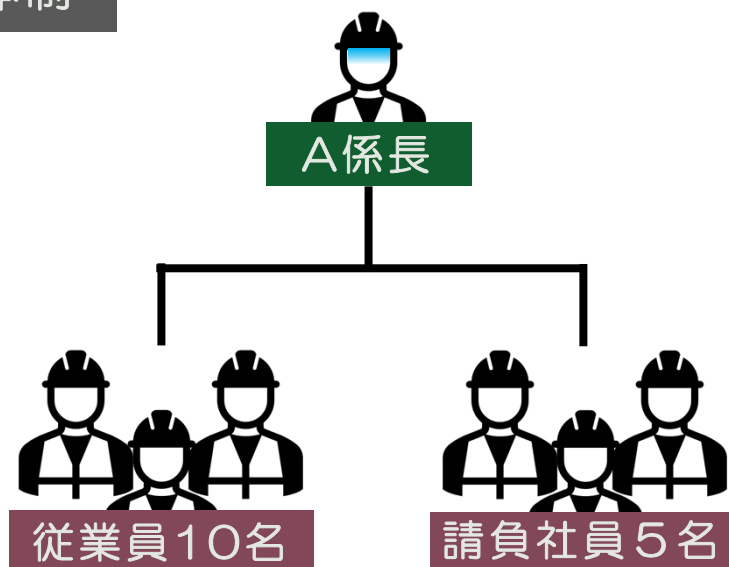
- ・ 治療計画に合わせて勤務体系の変更を検討
- ・ 重粒子治療が午後対応のため、半日休暇を活用した

11

そしてこうなりました…

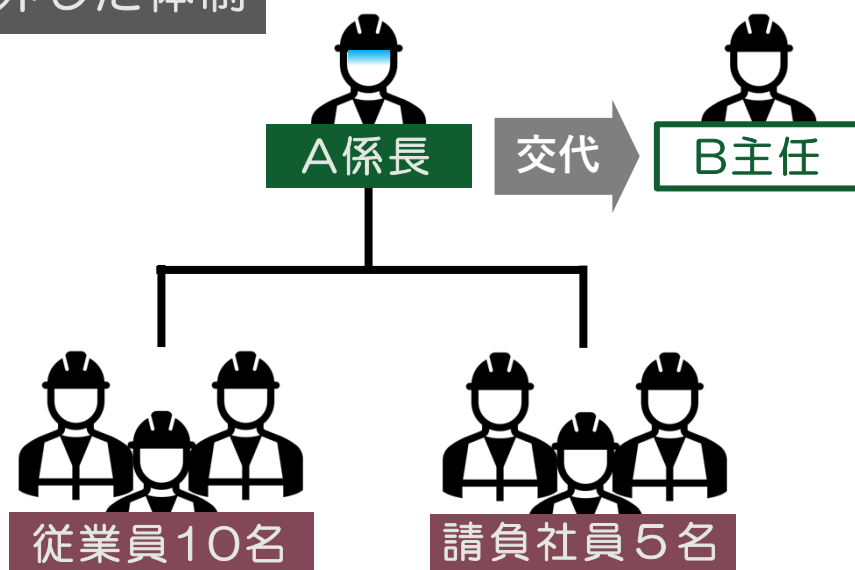
12

当時の体制

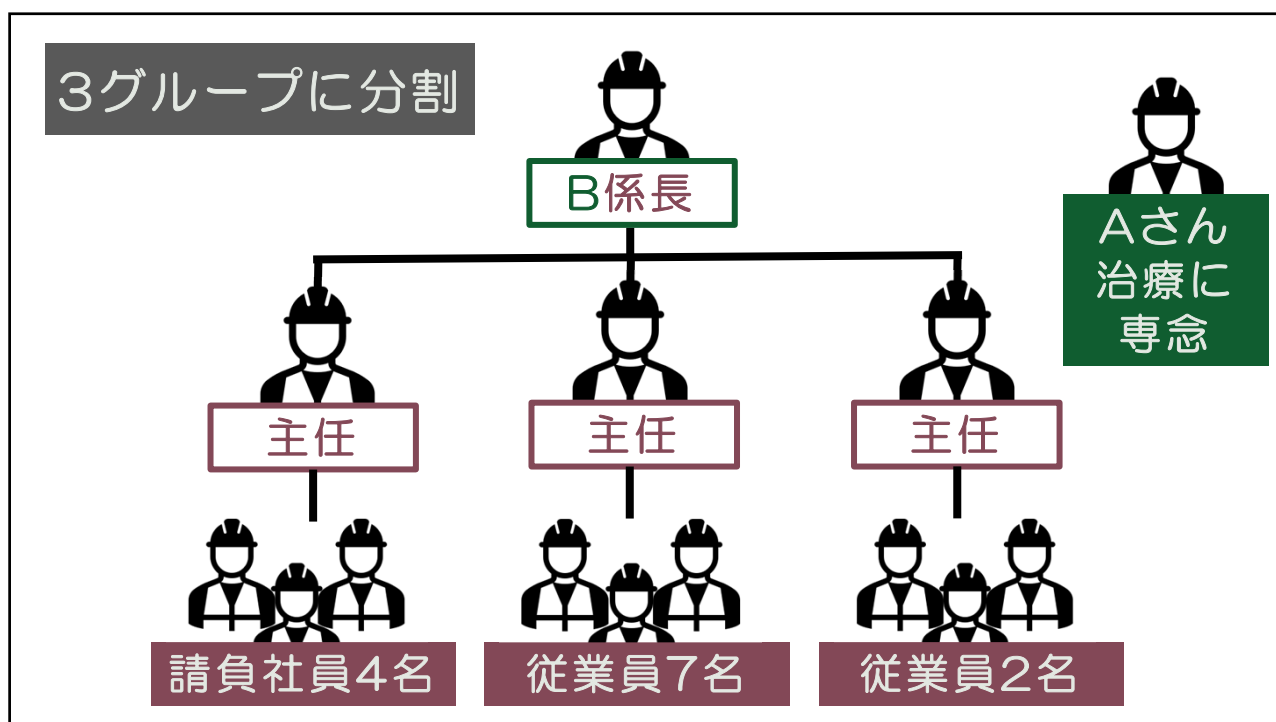


13

A系長を外した体制



14



15



16

新体制になって
半年後…

17

かむろ社長！



B係長

しんどいです！
自分には無理です！

18

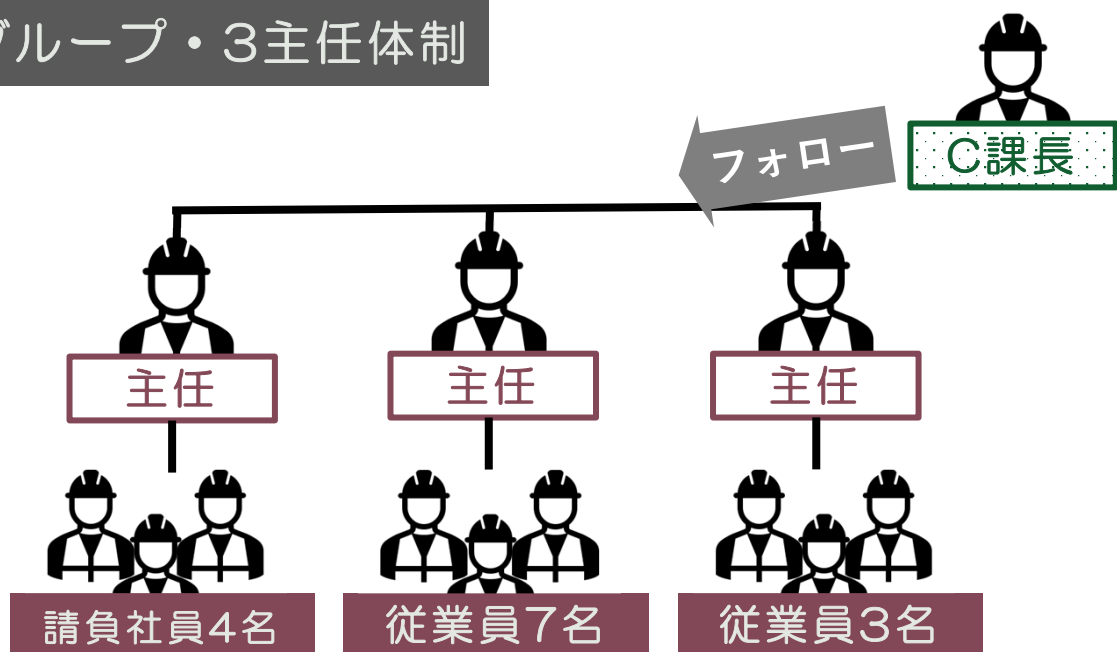


19

支える側にも限界がある

20

3グループ・3主任体制



21

ホルモン注射継続
も数値安定！



Aさん

力仕事は厳しいが
治療前と同じ勤務が
できています！

22

職場でサポート意識を共有したところ

技術力を
あげよう



主任

もっと
がんばろう



主任

サポート
しなくちゃ



主任

連帯感

23

本人の意向を尊重し、
会社として「仕組み」で支えること

柔軟に対応することで、
「定着率」と「モチベーション」
を高めること

技術の継承はもちろんのこと、
「従業員全員」で支える意識を「共有」
すること

24

健康でなくとも働ける環境作り

高齢化社会

就業人口減少



25

中小企業ならではの応用力

健康でなくとも
それぞれに合った
働き方ができる
会社でありたい



会社の特性と仕事内容で
働き方は様々

正解はありません

従業員全員で
答えを探しましょう

26

ご静聴ありがとうございました



興国車輛株式会社 代表取締役社長

かむろ ひろたか
禿 裕隆